



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 リバーエレテック株式会社
 コード番号 6666 URL <http://www.river-ele.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若尾 富士男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長 (氏名) 大柴 公基
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0551 - 22 - 1211

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,049	9.8	114		129		130	
29年3月期第1四半期	956	29.5	85		129		132	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 134百万円 (%) 29年3月期第1四半期 172百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	17.74	
29年3月期第1四半期	18.01	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	7,577	1,945	25.7	263.87
29年3月期	7,088	2,080	29.3	282.18

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 1,945百万円 29年3月期 2,080百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期					
30年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期の1株当たり配当金については未定です。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,319	4.5	158		178		181		24.65
通期	5,305	7.0	171		146		118		16.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	7,492,652 株	29年3月期	7,492,652 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	121,302 株	29年3月期	121,302 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	7,371,350 株	29年3月期1Q	7,371,350 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国の雇用や所得環境を背景とした消費者マインドの改善などに加え、欧州の政治情勢の不透明感が後退し、個人消費や輸出の好調さを背景に景気拡大が続いていることから、一段と安定感を増しています。また、わが国でも、企業収益の回復が雇用環境の改善や個人消費に波及し、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループの属する電子部品業界は、スマートフォンや自動車、産業機器向けなどの部品の好調が続いております。

このような状況のもと、超小型水晶デバイスを軸とした事業展開と生産性の向上等の原価低減活動に取り組み、収益の確保に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高1,049,827千円（前年同期比9.8%増）、営業損失114,093千円（前年同期は85,930千円の営業損失）、経常損失129,412千円（前年同期は129,404千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失130,760千円（前年同期は132,744千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（水晶製品事業）

	前第1四半期連結累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日	前年同期比
売上高	947,401千円	1,043,685千円	10.2%
経常損失（△）	△130,139千円	△129,628千円	—

水晶製品事業の売上高は、車載関連機器向けが前年同期を下回りましたが、無線等モジュールやスマートフォン向けの受注が好調だったことから、1,043,685千円（前年同期比10.2%増）と増収となりました。経常損失は、前年同期に比べ受注数量が増加し、また為替差損も縮小しましたが、販売価格の下落の影響から129,628千円（前年同期は130,139千円の経常損失）となりました。

（その他の電子部品事業）

	前第1四半期連結累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日	前年同期比
売上高	8,646千円	6,141千円	△29.0%
経常利益	734千円	215千円	△70.7%

その他の電子部品事業においては、抵抗器のPC本体・周辺機器向けの受注が増加したものの、TV向けの受注が大きく減少したことから売上高は6,141千円（前年同期比29.0%減）、経常利益は215千円（前年同期比70.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金の増加529,836千円、受取手形及び売掛金の減少334,034千円、商品及び製品の減少86,333千円、仕掛品の増加109,592千円、建設仮勘定342,951千円の増加等により、前連結会計年度末から488,653千円増加し、7,577,299千円となりました。負債合計は短期借入金の減少58,246千円、設備関係支払手形の増加494,352千円、長期借入金233,035千円の増加等により、前連結会計年度末から623,651千円増加し、5,632,242千円となりました。純資産合計は、資本剰余金の減少170,512千円、利益剰余金の増加39,751千円、為替換算調整勘定7,170千円の減少等により、前連結会計年度末から134,997千円減少し、1,945,056千円となりました。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は426,208千円（前年同期は207,696千円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失129,391千円、減価償却費96,113千円、売上債権の減少345,885千円、たな卸資産の増加77,338千円、仕入債務の増加29,606千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は67,683千円（前年同期は88,498千円の使用）となりました。これは主に定期預金の預入による支出36,194千円、有形固定資産の取得による支出60,520千円、定期預金の払戻による収入30,065千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動の結果獲得した資金は171,155千円（前年同期は255,523千円の獲得）となりました。これは主に短期借入金の減少（純額）58,246千円、長期借入による収入450,000千円、長期借入金の返済による支出210,750千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,317,841	1,847,678
受取手形及び売掛金	1,483,432	1,149,398
商品及び製品	335,767	249,434
仕掛品	344,475	454,068
原材料及び貯蔵品	464,639	514,208
その他	234,082	83,307
貸倒引当金	△23,166	△22,738
流動資産合計	4,157,074	4,275,358
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	351,459	353,377
機械装置及び運搬具(純額)	1,389,687	1,407,659
工具、器具及び備品(純額)	53,180	53,322
土地	415,429	415,429
リース資産(純額)	15,434	14,729
建設仮勘定	414,414	757,365
有形固定資産合計	2,639,605	3,001,884
無形固定資産		
ソフトウェア	2,018	1,819
その他	9,466	9,466
無形固定資産合計	11,484	11,285
投資その他の資産		
投資有価証券	109,049	114,878
その他	171,431	173,893
投資その他の資産合計	280,480	288,771
固定資産合計	2,931,570	3,301,941
資産合計	7,088,645	7,577,299

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	591,719	608,979
短期借入金	1,281,459	1,223,213
1年内返済予定の長期借入金	678,430	684,645
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
未払法人税等	6,184	-
賞与引当金	14,980	18,434
設備関係支払手形	224,156	718,509
繰延税金負債	767	786
その他	510,535	433,636
流動負債合計	3,348,233	3,728,204
固定負債		
長期借入金	1,249,977	1,483,012
長期末払金	879	737
繰延税金負債	4,980	6,241
役員退職慰労引当金	128,860	131,340
退職給付に係る負債	263,253	270,552
その他	12,407	12,153
固定負債合計	1,660,357	1,904,038
負債合計	5,008,591	5,632,242
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,070,520	1,070,520
資本剰余金	957,810	787,297
利益剰余金	192,317	232,069
自己株式	△17,891	△17,891
株主資本合計	2,202,756	2,071,995
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,474	14,407
為替換算調整勘定	△134,176	△141,346
その他の包括利益累計額合計	△122,701	△126,939
純資産合計	2,080,054	1,945,056
負債純資産合計	7,088,645	7,577,299

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	956,048	1,049,827
売上原価	778,883	907,548
売上総利益	177,165	142,278
販売費及び一般管理費	263,095	256,372
営業損失(△)	△85,930	△114,093
営業外収益		
受取利息	489	623
受取配当金	1,112	1,081
その他	3,799	1,288
営業外収益合計	5,401	2,993
営業外費用		
支払利息	6,206	6,375
社債利息	83	42
為替差損	40,874	9,989
その他	1,710	1,904
営業外費用合計	48,875	18,311
経常損失(△)	△129,404	△129,412
特別利益		
固定資産売却益	-	21
特別利益合計	-	21
特別損失		
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	0	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△129,404	△129,391
法人税、住民税及び事業税	1,779	1,369
法人税等調整額	1,559	-
法人税等合計	3,339	1,369
四半期純損失(△)	△132,744	△130,760
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△132,744	△130,760

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△132,744	△130,760
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,211	2,932
為替換算調整勘定	△32,043	△7,170
その他の包括利益合計	△40,255	△4,237
四半期包括利益	△172,999	△134,997
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△172,999	△134,997

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△129,404	△129,391
減価償却費	100,522	96,113
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△160	△13
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,540	3,454
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,840	2,480
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,461	7,299
受取利息及び受取配当金	△1,602	△1,705
支払利息	6,290	6,417
為替差損益(△は益)	78	△10,285
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△21
有形固定資産除却損	0	-
売上債権の増減額(△は増加)	250,552	345,885
たな卸資産の増減額(△は増加)	△163,108	△77,338
仕入債務の増減額(△は減少)	45,427	29,606
未収入金の増減額(△は増加)	390	697
未払金の増減額(△は減少)	9,843	1,395
その他	87,981	161,887
小計	222,653	436,481
利息及び配当金の受取額	1,584	1,711
利息の支払額	△5,603	△5,881
法人税等の支払額	△11,443	△6,102
法人税等の還付額	506	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	207,696	426,208
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△29,744	△36,194
定期預金の払戻による収入	29,516	30,065
有形固定資産の取得による支出	△86,218	△60,520
有形固定資産の売却による収入	-	1
投資有価証券の取得による支出	△1,592	△1,633
その他	△459	598
投資活動によるキャッシュ・フロー	△88,498	△67,683
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	40,764	△58,246
長期借入れによる収入	450,000	450,000
長期借入金の返済による支出	△204,561	△210,750
長期未払金の返済による支出	△18,778	△8,607
配当金の支払額	△11,057	-
リース債務の返済による支出	△844	△1,240
財務活動によるキャッシュ・フロー	255,523	171,155
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,455	△3,682
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	355,266	525,998
現金及び現金同等物の期首残高	911,637	729,649
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,266,903	1,255,648

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年6月29日開催の第72回定時株主総会の決議により、平成29年6月30日付で、会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金170,512千円を減少し、同額をその他資本剰余金に振り替え、利益準備金100,000千円(全額)を減少し、同額を繰越利益剰余金に振り替えております。また会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金170,512千円(全額)及び別途積立金1,000,000千円(全額)を減少し、同額を繰越利益剰余金に振り替え、欠損てん補を行いました。

なお、株主資本の合計金額には著しい変動はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	947,401	8,646	956,048	956,048
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-
計	947,401	8,646	956,048	956,048
セグメント利益又は損失(△)	△130,139	734	△129,404	△129,404

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△129,404
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△129,404

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,043,685	6,141	1,049,827	1,049,827
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-
計	1,043,685	6,141	1,049,827	1,049,827
セグメント利益又は損失(△)	△129,628	215	△129,412	△129,412

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△129,412
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△129,412

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。